

再評価結果（平成15年度継続箇所）

事業名 <small>なかむらかみごうせんほか2せん</small> 中村上郷線外2線	事業区分 街路	事業主体 群馬県	
自) 群馬県渋川市石原 至) 群馬県渋川市石原		延長 1.2 km	
事業概要 中村上郷線は、渋川市街地南西部を環状し、国道17号及び関越自動車道渋川・伊香保インターチェンジと、榛名・伊香保及び吾妻方面を結ぶ重要な幹線道路である。本事業は、ICへのアクセス強化と、吾妻郡、伊香保温泉、榛名への通過交通の排除による市街地内の渋滞解消を目的に、整備を行うものである。			
H5年度事業化	S38年度都市計画決定 (H7年度変更)	H5年度用地着手	H12年度工事着手
全体事業費	約67.5億円	事業進捗率	89.7%
計画交通量	13,500台/日	供用済延長	0.1km
費用便益比 B/C	2.1	総費用	64 億円 (事業費: 63.1億円 維持管理費: 1.1億円)
		総便益	136 億円 (走行時間短縮便益: 131.4億円 走行費用減少便益: 2.6億円 交通事故減少便益: 2.2億円)
		基準年	平成15年
事業の効果等 中心市街地の活性化 都市圏の交通円滑化の推進			
関係する地方公共団体等の意見 事業継続並びに整備促進を希望			
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 渋川市内においては、区画整理事業により都市計画道路の整備が進んでいるが、通過交通が市内に流入するため、慢性的に渋滞を引き起こしており本路線の早期整備が強く望まれている。			
事業の進捗状況、残事業の内容等 用地買収については平成16年度終了予定である。 現在131m供用しているが、平成15年6月までに供用延長は558mとなる見込みである。 平成14年度末の事業進捗率は89.7%となっている。			
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 用地買収率は90%を超えており平成16年度には終了する予定である。 文化財発掘調査の終了した箇所から順次工事に着手し、平成18年度に工事を完成し全線供用予定である。			
施設の構造や工法の変更等 特になし			
対応方針 事業継続			
事業概要図			